



第296号

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

# 静臨技ニュース

発行所 / (一社) 静臨技渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川1-1-15 ヴィラセーユ稲川207  
TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113

発行者 / 三宅 和秀 編集責任者 / 鈴木 雅人 発行日 / 平成26年11月1日 印刷所 / 小林クリエイト(株)

## 11月号の内容



- ◆ (速報) メディメッセージ 2014 …… 1
- ◆ 中部圏支部学会視察報告 …… 2
- ◆ 平成27年度中部圏支部医学検査学会 ご案内 …… 3
- ◆ 会員投稿 …… 4~5
- ◆ 学術部からのお知らせ …… 6
- ◆ 研修会終了報告 …… 6~7
- ◆ 平成26年11月・12月、平成27年1月行事予定 …… 8
- ◆ 研修会・講習会案内 …… 9~20
- ◆ 会員の異動 …… 21

## 【速報】メディメッセージ2014 in 静岡 無事終了！！

事務局長 伊藤 喜章 (遠州病院)

二週続けての台風により研修会も延期したり会員被害が出たりと少し落ち着かない季節となりましたが、10月25日(土)~26日(日)に静岡市のツインメッセ静岡、北館大展示場にて『メディメッセージ2014』が開催されました。静岡市静岡医師会や同市清水医師会また静岡県看護協会や静岡県臨床工学技士会などの医療機関(病院)が協力されている中、我が静岡県臨床衛生検査技師会(ピンクのビブス着用)も公益事業の一環として浜松(2011年)・沼津(2013年)に引き続き参加させて頂きました。

中部地域の病院・施設の技師長さん達には三宅会長、菌田副会長、三原常務理事や中部理事の呼びかけに対して多大な協力をして頂いた結果、中部15施設・東部6施設・西部5施設の協力が得られました。

初日は58名(会員42名・理事16名)、二日目は53名(会員37名・理事16名)の参加協力を得て盛況裏に終わる事が出来ました。二日間の一般来場者は、“6000人”(初日2500人、二日目3500人)との速報情報でしたので、協力して下さった会員技師の皆様も非常に大変だったのではないかと思います。特に二日間を通して参加してくれた技師はお疲れだったと思います。

技師会としては、顕微鏡ブース(病理・血液)と測定ブース(超音波・体成分分析・動脈硬化・静脈可視装置など)と職業紹介ブースを担当し、職業紹介は主に静臨技理事が担当しました、また今回は昨年に実施した肺活量や貧血のかわりに、骨塩測定の復活、そして静脈可視装置が加わりました。過去のノウハウを活用し、出来るだけ病院単位で担当して頂き、おかげさまで円滑に稼働できました。今回は諸般の理由により参加出来なかった会員・施設の皆様には3年後に再び中部地域での開催予定になりますので次回こそ参加協力をお願いします。

2015年は西部地域、翌年には東部地域で開催予定と聞いておりますので皆様のご協力をエネルギーにがんばって計画していきましょう。

今回中心となってご尽力を頂いた三原常務理事(支部長)から詳しい報告と参加者の感想の声を次号以降に掲載出来たらと思っております。

今回参加して下さった26施設および会員様に感謝申し上げます。

## 中部圏支部学会（富山）視察報告

副会長 鈴木 雅人

9月27日から28日にかけて富山県で開催された中部圏支部学会に三宅会長・山口副会長をはじめ総勢8名で、来年静岡県で開催する学会の視察を兼ねて参加しました。当日は天候にも恵まれ2日間とも暑いぐらいの陽気でした。

会場となった富山国際会議場は、富山駅から約1.3kmと比較的近い位置にあり、環状路面電車に乗って約7分で到着します。道路を挟んだ向かいには富山城があり会場の窓からもきれいに見えました。

正面入り口を入ってすぐに受付と記名台があり、PCを使った受付はスムーズでしたが、混雑時には受付待ちのひとと、名札に記名する人が交錯してかなり煩雑でした。1日目の参加者は多かったですが、2日目は少ない印象でした。

会場は1階から3階までを使っていて移動も楽でコンパクトにまとまっていました。

1階には受付のほかに機器展示・土産コーナー・観光案内などがありました。機器展示は2階・3階にもありましたが、1階は目玉となる企画が少ないため他の階に比べ人が集まりにくい印象でした。2階には口演会場が5会場とPC受付・学会本部などを置いていました。演題が当初の予想より多く集まったため、1会場多く使用しているとのことでした。

3階にはメインホール・体験コーナー・休憩コーナーなどがあり、メインホールは一般演題のほかにシンポジウムや教育講演・文化講演・公開講座・式典に使われていました。会場が広いので後部座席はテープを張り立ち入り禁止として、前部座席に参加者を集めるように工夫されていました。2日目には体験コーナーが開催され、小・中高生・一般の方を対象に顕微鏡や超音波検査など臨床検査技師の仕事が体験できて、学生や保護者に興味を持ってもらうには良い企画だと思いました。

学会の最後に日臨技企画がありましたが、最後にもかかわらず多くの参加者がありました。

今回の視察で良い点や検討すべき点を知ることが出来ました。来年9月にはいよいよ静岡県で開催されます。今回の視察を踏まえてより良い学会になるように準備を進めています。来年初めには演題募集も始まります。会員の皆様には1題でも多くの演題を応募していただき、また多数参加していただきませうご協力をお願いいたします。



# 平成27年度 日臨技中部圏支部 医学検査学会(第54回)のご案内

開催日：平成27年9月26日(土) 27日(日)

開催場所：グランシップ(静岡市)

## 学会テーマ

# 守破離

『守破離』とは、

「守」：指導者の教えを忠実に守り、基礎を身につける段階

「破」：指導者の教えを守るだけでなく、自分の考えや工夫を模索し試みる段階

「離」：指導者から離れ自分自身の形を作る段階、

を意味し「道」の教えを臨床検査技師の世界に置き換えました。

学会テーマによる、シンポジウムと講演企画、学術部門による企画、展示やセミナーなど、随所に静岡県らしさを感じていただける企画を盛り込み、参加される会員の皆様に充実したひと時を過ごしていただけるよう準備しています。

## 講演



### 【特別(公開)講演】

静岡県が誇る航空会社

「(株)フジドリームエアラインズ」様



### 【文化(公開)講演】

「富士山登山学校 ごうりき代表 近藤 光一 氏」

『ぼくの職場は富士山です』



### 【教育講演】

「静岡県立総合病院 島田 俊夫 医師」

(いやしの里診療所 遠隔診療循環器支援担当医)

『緑茶服用習慣の健康改善に及ぼす効果に関する研究』



座長：浜松医科大学 臨床検査医学 教授 前川 真人 氏

## 学会WEB

平成27年度 日臨技中部圏支部 医学検査学会(第54回)

Home 二階席 開催概要 プログラム 講演要旨 講演依頼 申込受付 会場案内 交通案内 問い合わせ 申込書 申込書ダウンロード

学会テーマ **守破離**

～臨床検査技師の目指す道、基本と今と未来を考える～  
～シミュレーションからイノベーションへ～

2015年 9月26日(土)、27日(日) 開催情報

会場 静岡県コンベンションアーツセンター(グランシップ)

【学会事務局】  
〒420-0822 静岡市東区三木町1-1-1  
TEL: 054-241-1100(受付)  
FAX: 054-241-1000

【会場事務局】  
〒420-0822 静岡市東区三木町1-1-1  
TEL: 054-241-1100(受付)  
FAX: 054-241-1000

【運営事務局】  
〒420-0822 静岡市東区三木町1-1-1  
TEL: 054-241-1100(受付)  
FAX: 054-241-1000

学会WEBを立ち上げました。

静岡技ホームページのバナーより、ご参照ください。

<http://www.samt.or.jp/gakkai/2015chubu/index.html>

今学会は、静岡県が担当します。

静岡技会員の皆様には、是非とも多数の演題をご応募・ご発表下さいませようご案内申し上げます。

静岡技 学会実行委員会

7月に夏季休暇を利用して、4泊6日でハワイに旅行してきました。

ハワイに行くのは初めてだったので、事前にやりたい事、行きたいところ、食べたい物、欲しい物リストを作って行きました。効率良く色々やりたかったので、オプションツアーを予約して行きました。このツアーはハワイの人気スポットを凝縮したよくばりツアーでした。

まずモアナルアガーデンでは日立のCMで有名な「この木なんの木」を見学してパワーをチャージして、ドールプランテーションではパイナップル100%ジュースを飲んでリフレッシュしました。その後はノースの綺麗なビーチで地平線に沈む夕陽を眺めながらガーリックシュリンプを堪能しました。ビーチに上がってきているウミガメは見ることはできませんでしたが、ビーチから10mくらいのとても近いところを泳いでいる姿を見たときはとても感動しました。夜はタンタラスの丘で綺麗な夜景を観賞して、本当に充実した一日でした。

翌日はダイヤモンドヘッド登頂&日の出鑑賞ツアーに参加しました。30分くらいの登山と聞いていたので、軽い気持ちで登り始めたのですが、日頃の運動不足のためか登頂した時はヘトヘトで、景色を優雅に楽しむという感じではありませんでした。下山後は地元で

人気のレストランでエッグベネディクトの朝食をして、朝からハワイを満喫しました。

海外旅行は6回目なのですが、毎回帰国する度に思うことはもっと英会話ができるといいなということです。現地の人とコミュニケーションをもっととれれば、より楽しい旅行になると思います。そのためにも少しずつでも英会話の勉強を始めたいと考えています。

写真は上がノースのビーチでの夕陽、下がダイヤモンドヘッドからの日の出です。



## 吾輩は猫である。

井川ふう

吾輩は猫である。名前は「ふう」。生後数日で捨てられた吾輩が縁あってこの家に厄介になることになってから、1年半が過ぎようとしている。この家の主人は「お父さん」と呼ばれており、吾輩にとっては怖い存在である。テーブルの上に上がったりすると首根っこをつかまれて床に下ろされる。この家には子供が3人いる。一番上の女子大生はとても優しく、吾輩の希望どおりの事をしてくれる。中学生は吾輩があま噛みや猫パンチをしても「痛い」と言いながらもよく遊んでくれる。末っ子の小学生は吾輩が寝ているときも無理



やり起こして遊ぼうとしたり、吾輩を威嚇するがごとく、ドタドタと大きな足音を立てたり、突然大きな声で騒いだりする。まったく迷惑な子供である。「おばあちゃん」は吾輩のことを鬱陶しく思っているようである。吾輩が座っていると「ねんねしな」といいながら頭をなでる。吾輩はこの催眠術にかかってしまい、眠りたくないのに眠らされてしまうのである。「おかあさん」は動物嫌い。吾輩が家に来た当初は「猫の毛が落ちている」、「猫の毛アレルギー」、「土足厳禁」、「足跡が付いている」、



る」、「汚い」、「トキシプラズマ」、「猫ひっかき病」・・・と罵っていたが、最近ほううさくなくなった。このように厳しく言われ、吾輩は必ずトイレは外で済ませ、爪とぎも家の柱ではなく庭の木というように気をつけているのである。外に出ることが多い吾輩だが家への出入りが自由ではなく、吾輩がドアの前で「ニャー」と鳴きドアを開けてもらう。不便ではある。しかしながらこの家の人間は皆、皿の前で鳴くと餌を入れてくれたり、洗面所で鳴けば蛇口をひねって水を出してくれる。吾輩は流れている水しか飲まないのが重要なのである。そして吾輩が一番幸せに思うことはのびのびと眠れることである。なかなか居心地が良いので当分この家で暮らすことにしている。



### ☆ 会員投稿募集 ☆

技師会では会員の皆様の原稿を募集しています。ジャンル等は問いません。

※採用された方には粗品を進呈いたします。

ご意見・ご要望・情報等もお待ちしております。

渉外広報部（編集責任者）鈴木雅人まで [suzuki\\_masahito@sh.city.fuji.shizuoka.jp](mailto:suzuki_masahito@sh.city.fuji.shizuoka.jp)

会報10月号（抜粋カラー版）をホームページに掲載しましたので是非ご覧ください。

\*\*\*\*\* 学術部からのお知らせ \*\*\*\*\*

### 精度保証施設認証制度の申請について

精度保証施設認証制度の申請を希望される施設の会員は、日臨技ホームページの施設認証制度に掲載されている制度指針・審査基準等を熟読になり、新規申請施設は新規施設申請書（様式1～6）を更新施設は更新施設申請書（様式1～6）に必要事項を記入のうえ、関係提出書類を平成26年11月28日（金）期限で、日臨技事務所に送付をお願い致します。

#### 研修会終了報告

事業名	静岡県寄生虫研究会 第19回研究総会
開催日	平成26年9月13日（土）
会場	アクトシティ浜松研修交流センター6階62研修室
参加人数	39人
内容	静岡県は裂頭条虫感染例が数多く報告されている地域である。講演された山田先生は、条虫症を大変詳しく説明され、参加者は、熱心に聴講されていた。検査技師のみならず、医師、看護学生の参加もあり関心の高さが感じられた。一般講演では、消化器内科医師による駆虫報告もなされ、大腸内視鏡下で摘出した鞭虫症の報告もあり興味深かった。予定時間を超過するほどに質疑応答があり有意義な研修会となった。来年は、第20回の研究総会になるのでぜひ参加をお願いします。

## 研修会終了報告

事業名	平成 26 年度第 2 回臨床血液部門研修会
開催日	平成 26 年 9 月 13 日 (土)
会 場	静岡市立静岡病院 1 2 F 講堂
参加人数	79 人
内 容	<p>自動血球計数装置のデータとスキャッタグラムの見方、考え方について各メーカーに講演をして頂きました。それぞれのメーカーの特色を生かした測定原理やスキャッタグラムを学ぶことができ、とても興味のある内容でした。鈴木技師には日常業務で役立つ血液標本観察のポイントを過去の精度管理調査の症例を交えながらわかりやすく説明して頂きとても参考になる講演でした。</p> 

事業名	平成 26 年度 第 2 回 生物化学分析部門研究班研修会
開催日	平成 26 年 9 月 20 日 (土)
会 場	静岡赤十字病院 3 号館研修室
参加人数	50 人
内 容	<p>今回は肝疾患マーカーについての研修会を行いました。シスメックス(株)柴田先生には肝疾患検査時の概要や新しい肝線維素マーカー M2 B P G I の有用性や概要を話していただきました。また愛知医科大学大学病院の伊藤先生には肝疾患マーカーのデータの読み方を問題や実際の症例と絡めて話していただき、検査数値の見方をわかりやすく話していただきました。</p> 

# 平成26年11月・12月・平成27年1月の行事予定

## 平成26年

### 11月

8日(土)・9日(日)

平成26年度 日臨技中部圏支部 第21回臨床微生物部門研修会

: ホテルパーク (岐阜市)

14日(金) 静岡県標準化事業・第12回 東部地区意見交換会

: 三島文化会館

16日(日) 平成26年度 秋期研修会『第1回ワークショップ』(病理)

: 静岡市立静岡病院

22日(土) 平成26年度 臨床検査データ標準化事業講習会

: 静岡市産学交流センター ペガサート

平成26年度 第2回 臨床生理部門研修会

: 富士市産業交流展示場「ふじさんめっせ」

平成26年度 第3回 微生物検査部門研修会

: 静岡県教育会館

平成26年度 第4回 輸血・細胞治療部門研修会

: 静岡県労政会館

24日(月) 平成26年度 第1回 臨床生理部門研修会

: 静岡県立総合病院

※10月13日の台風のため延期になった研修会です。

29日(土) 平成26年度 秋期研修会『第2回ワークショップ』(病理)

: 静岡県立静岡がんセンター

### 12月

13日(土) 第1回 染色体・遺伝子部門研修会

: 静岡赤十字病院

13日(土)・14日(日)

平成26年度 日臨技中部圏支部 臨床血液部門研修会

: 岐阜大医学部 記念会館

14日(日) 平成26年度 静岡県臨床検査精度管理調査成績検討会

: あざれあ

浜松減塩・低カロリープロジェクト

: 浜松医師会館

## 平成27年

### 1月

10日(土)・11日(日)

平成26年度 日臨技中部圏支部 一般検査研修会

: 浜松医科大学

17日(土)・18日(日)

平成26年度 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会

: 静岡県立総合病院

24日(土)・25日(日)

平成26年度 日臨技中部圏支部 生物化学分析検査研修会

: あざれあ

# 臨床検査関連研修会・講習会 (1)

平成 26 年 10 月 20 日までに申請を受理し承認された研修会等を、下表のとおりお知らせします。

平成 26 年 (11) (敬称略)

<p>11 月 14 日 (金) 18 : 30 ~ 20 : 30</p> <p>三島市民文化会館 第一会議室</p> <p>会員 500 円 非会員 1,000 円</p>	<p style="text-align: center;"><b>静岡県標準化事業</b> <b>第 12 回 東部地区意見交換会</b></p> <p>若手技師・経験年数の浅い技師の方の研修と臨床検査に関する意見交換を通して検査室のレベルアップを図る</p> <p>① 「パニック値対応を一緒に見直しましょう！」</p> <p style="text-align: center;">富士宮市立病院 石川 明彦 技師</p> <p>「当院のパニック値対応は適切であるか？」日常業務を一緒に振り返りましょう。各施設の対応方法の良い点、改善すべき点についてディスカッションしたいと思います。</p> <p>② 「保存検体での追加検査に対する、 検体の取り扱いについて」</p> <p style="text-align: center;">株式会社シノテスト 小宮 大輔</p> <p>様々な状況によって、前日、前々日の保存検体を用いた追加検査を実施するケースがあると思います。保存検体を用いた追加検査の注意事項や保存検体の取り扱いについて、文献や実験データなどを用いて情報提供したいと思います。また、各施設の対応方法などをディスカッションしたいと思います。</p> <p>③ 次回の意見交換会について</p> <p>意見交換会のテーマ、施設の問題をディスカッションしたいと思います。</p>	<p>No. (140020782) 臨床化学—専門—20 点</p> <p>富士市立中央病院 臨床検査科 鈴木 英昭 TEL 0545-52-1131 (内線 2272)</p>
--	--	--

## 臨床検査関連研修会・講習会 (2)

<p>11月16日(日) 8:30~17:30</p> <p>静岡市立静岡病院 東館11階 C会議室</p> <p>会員 3,000円 非会員 3,000円</p>	<p>平成26年度秋期研修会 『第1回ワークショップ』</p> <p>細胞検査士資格試験 2次試験対策</p> <p>プログラム</p> <p>8:30~8:50 受付 8:50~9:00 開会の辞、オリエンテーション 9:00~10:30 婦人科領域 10:30~10:40 休憩 10:40~12:10 呼吸器科領域 12:10~13:00 昼食 13:00~14:00 体腔液 14:00~15:00 泌尿器科領域 15:00~15:10 休憩 15:10~16:10 乳腺、消化器科領域 16:10~17:10 甲状腺、その他 17:30 閉会の辞</p> <p>募集は、先着順で定員15名になりしだい締め切ります。 下記連絡先まで電話あるいはEメールにて申し込みください。 申し込み時、 ①氏名、②施設名、③電話番号、④Eメールアドレス、 ⑤受験予定の有無についてお知らせください。 連絡先：静岡赤十字病院病理診断科部 大塚証一 〒420-0853 静岡市葵区追手町8-2 TEL: 054-254-4311 (内線2411) E-mail: <a href="mailto:src-byori@shizuoka-med.jrc.or.jp">src-byori@shizuoka-med.jrc.or.jp</a></p>	<p>No. (140025541) 病理-基礎-20点</p> <p>静岡赤十字病院 病理診断科 大塚 証一 TEL 054-254-4311</p>
<p>11月22日(土) 14:00~16:00</p> <p>富士市 産業交流展示場 「ふじさんめっせ」</p> <p>会員 1,000円 賛助会員 1,000円 非会員 2,000円</p>	<p>平成26年度 第2回 臨床生理部門研修会 心エコー図検査を極める</p> <p>第1部 ライブ! 「ルーチン検査の進め方」 第2部 依頼別! 「心エコー図検査で評価すべきこと」</p>	<p>No. (140018251) 生理-基礎-20点</p> <p>臨床生理部門 植野 道治</p> <p>富士脳障害研究所 附属病院 TEL 0544-23-5155</p>

## 臨床検査関連研修会・講習会 (3)

<p>11月22日(土) 13:30～17:00</p> <p>静岡市産学 交流センター</p> <p>ペガサート プレゼンテーション ルーム</p> <p>会員 1,000円 賛助会員 1,000円 非会員 2,000円</p>	<p style="text-align: center;"><b>平成26年度 静岡県臨床検査データ標準化事業 講習会</b></p> <p>1. 平成25年度 日臨技および静臨技臨床検査データ標準化事業報告 静岡県臨床検査標準化委員会</p> <p>2. 心筋バイオマーカー、それぞれの特徴 と使い分けを考える ～ACS急性冠症候群患者データからの知見ほか～</p> <p>県立総合病院救命救急センターに救急搬送された患者 データを中心に、それぞれの感度、特異性など、その 特徴(特性)にふれながら各種心筋バイオマーカーを どのように選択したらいいか考察していただき、皆さ んのご意見をお聞きしたいと思います。 静岡県立総合病院 検査部 久住 裕俊 技師</p> <p>3. 市販管理血清における表示値 と管理幅の信頼度の実際 ～目的に応じた使用方法と留意点について考える～ 静岡県立こども病院 太田原慎也 技師</p> <p>&lt;特別講演&gt; 精度保障を支える精度管理 その基礎と応用 ～実践的な運用を目指して～ LSIメディエンス 木澤仙次 先生 (元 愛知医科大学 中央臨床検査部 技師長)</p>	<p>No. (140017586) 臨床化学－基礎－20点</p> <p>静岡県立総合病院 検査部 藺田 明広</p> <p><b>TEL:054-247-6111</b></p>
<p>11月22日(土) 14:00～17:00</p> <p>静岡県教育会館 大会議室</p> <p>会員 1,000円 賛助会員 1,000円 非会員 2,000円</p>	<p style="text-align: center;"><b>平成26年度 第3回 臨床微生物部門研修会</b></p> <p>テーマ : 嫌気性菌を学ぶ</p> <p>① 静岡県の嫌気性菌検査の実際 アンケート報告 静岡がんセンター 塚原 美香 技師</p> <p>② (仮)「嫌気性菌感染症の検査法 －改定ガイドラインの要点－ グラム染色と集落から予測する推定同定」 山口県立総合医療センター 中央検査部 前技師長 国広誠子 先生</p> <p>研修会終了後 何でも質問コーナー 普段仕事で困っている事など何でもご相談ください</p>	<p>No. (140021288) 微生物－専門－20点</p> <p>臨床微生物部門 石原 美弥子 焼津市立総合病院 Tel 054-623-3111 内線 2271</p>

## 臨床検査関連研修会・講習会 (4)

<p>11月22日(土) 14:00~17:00</p> <p>静岡労政会館 視聴覚室</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p style="text-align: center;"><b>平成26年度 第4回 輸血・細胞治療部門研修会</b></p> <p>1. 不規則抗体 — 基礎：臨床的意義のある抗体 —</p> <p style="text-align: center;">株式会社 イムコア マーケティング マネージャー 遺伝子・移植検査担当 重田勝義</p> <p>2. 不規則抗体 — どの様に考え検査を行ったか —</p> <p style="text-align: center;">静岡市立静岡病院 新村喜明</p> <p>元東邦大学医学部附属大森病院輸血部の重田勝義先生から、海外の情報なども踏まえながら、不規則抗体について分かりやすく解説していただきます。 新村先生からは、実際に経験した症例を基に、不規則抗体検査が陽性になった際どの様に考え、どの様な追加検査を行ったかなどを解説していただきます。新村先生の講演では、皆さんも一緒に消去法を行い、一緒に考えながら解説していきます。</p>	<p>No. (140021301) 輸血—専門—20点</p> <p>輸血・細胞治療部門 亀山 拓哉 市立島田市民病院</p> <p>TEL 0547-35-2111</p>
<p>11月24日(月)</p> <p>静岡県立総合病院 「つつじホール」</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p> <p>※台風のため延期となった研修会です。</p>	<p style="text-align: center;"><b>平成26年度 第1回 臨床生理部門研修会</b></p> <p>9:30~ 受付</p> <p>10:00~12:00 「臨床に役立つ脳波検査」 松阪市民病院 中央検査室 宇城 研悟 先生</p> <p>12:00~13:00 昼食</p> <p>13:00~14:30 「ライブデモで学ぶ下肢NCS」 市川市リハビリテーション病院 臨床検査科 高橋 修 先生</p> <p>14:40~16:10 「症例から学ぶ心電図 ～虚血性疾患を中心に～」 聖隷浜松病院 臨床検査部 齋藤 博 先生</p>	<p>No. (140014101) 生体—専門—20点</p> <p>臨床生理部門 匂坂 博美 静岡県立総合病院 検査部</p> <p>TEL 054-247-6111</p>

## 臨床検査関連研修会・講習会 (5)

<p>11月29日(土) 10:00~17:00</p> <p>静岡県立 静岡がんセンター 3階 病理診断科</p> <p>参加費: 無料</p>	<p>平成26年度秋期研修会 『第2回ワークショップ』</p> <p>細胞検査士資格試験 2次試験対策</p> <p>スクリーニング: 30問 各5分 2時間30分~3時間</p> <p>同定: 30問 各1分30秒 45分 手技: 3分 (1人ずつ行います)</p> <p>顕微鏡などの準備がありますので、11月17日(月)までに右記連絡先にメールにて事前申し込みをお願いいたします。</p> <p>ご施設や近隣施設に受験予定の方がおられましたら、周知をよろしく願いいたします。 また細胞検査士資格をお持ちの方や細胞診専門医受験予定の先生方もぜひご参加ください。</p>	<p>No. (140025552) 病理-基礎-20点</p> <p>静岡県立 静岡がんセンター 病理診断科</p> <p>大野 幸代 TEL 055-989-5222 E-mail: <a href="mailto:s.ono@scchr.jp">s.ono@scchr.jp</a></p>
<p>12月13日(土) 14:00 ~ 17:00</p> <p>静岡赤十字病院 3号館 研修室</p> <p>会員 1,000円 賛助会員 1,000円 非会員 2,000円</p>	<p>平成26年度 第1回 染色体・遺伝子部門研修会</p> <p>テーマ: 遺伝子検査を基礎から学ぶ</p> <p>今年度から始動した染色体・遺伝子検査部門の、第1回目の研修会です。 本研修会では、遺伝子検査の基礎を学ぶことができる研修会を計画しました。今後、各分野の遺伝子に関する研修会や、より臨床的な内容についての研修会も企画しております。今回は、それらを理解するための基礎知識習得のための内容となりますので、是非ご参加ください。</p> <p>講演内容 『PCRの基礎的知識』 PCRについてわかりやすく説明していただき、遺伝子検査の基礎を学びます。 株式会社 医学生物学研究所 福島 義之 先生</p> <p>2. 『遺伝子検査の基礎と臨床応用』 実際の遺伝子検査の方法、また検体の取り扱いや外部委託の際の注意点について、主に病理部門の視点から講演していただきます。 愛知県がんセンター中央病院 柴田 典子 先生</p>	<p>No. (140025709) 遺伝子-専門-20点</p> <p>【問い合わせ先】</p> <p>染色体・遺伝子部門 静岡赤十字病院 大棟 久美恵 TEL: 054-254-4311 内線(2314)</p>

## 臨床検査関連研修会・講習会 (6)

<p>12月14日(日) 9:30～12:30</p> <p>静岡県男女共同 参画センター あざれあ</p> <p>会員 1,000円 賛助会員 1,000円 非会員 2,000円</p>	<p style="text-align: center;"><b>平成26年度 静岡県臨床検査精度管理調査成績検討会</b></p> <p>参加者受付 (9:00～) [6F 大ホール]</p> <p>1. 開 会 (9:30～)</p> <p>2. 挨拶 静岡県医師会 臨床検査精度管理委員会委員長 田内 一民 静岡県臨床衛生検査技師会長 三宅 和秀</p> <p>3. 分科会 (9:45～)</p> <p>1) 臨床化学検査部門 [6F 大ホール] 2) 血液検査部門 [5F 501会議室] 3) 微生物検査部門 [5F 502会議室] 4) 輸血検査部門 [5F 第3会議室] 5) 病理検査部門 [5F 504会議室]</p> <p>4. 全体会議 (11:00～) [6F 大ホール]</p> <p>5. 総 括 (12:15～) [6F 大ホール] 静岡県医師会 臨床検査精度管理委員会委員長 田内 一民</p> <p>6. 閉 会 (12:30)</p> <p>会員は会員証カード(2012年4月以降発行のもの)を 必ず持参して下さい。</p> <p>※ 当日は、駐車場がありませんので、 公共交通機関をご利用下さい。</p>	<p>No. (140021299) 精度管理－基礎－20点</p> <p><b>【問い合わせ先】</b></p> <p>磐田市立総合病院 清水 憲雄 TEL 0538-38-5000</p>
--	---	--



## 臨床検査関連研修会・講習会 (8)

<p>平成 27 年 1 月 17 日 (土) 1 月 18 日 (日) 9 : 00 ~ 17 : 00</p> <p>静岡県立総合病院 つつじホール</p> <p>受講料 : 10,000 円</p>	<p style="text-align: center;"><b>検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会</b></p> <p>研修目的 : 患者向けの臨床検査説明・相談実施に必要な知識及び技術の習得により臨床検査技師のチーム医療参画の質的向上を図る。</p> <p>受講資格 : 静岡県臨床衛生検査技師会会員</p> <p>募集人員 : 50 名</p> <p>講義内容 : 別紙カリキュラム参照</p> <p>申込期限 : 2014 年 12 月 10 日 (日) まで</p> <p>(問合せ) 下記にメールにて会員番号・氏名・施設名・連絡先を記載の上お申し込み下さい 聖隷浜松病院 臨床検査部 弘島 大輔 E-mail : <a href="mailto:d-hiroshima@sis.seirei.or.jp">d-hiroshima@sis.seirei.or.jp</a></p>	<p>No. (140025495) 教育－基礎－30 点</p> <p>臨床検査総合部門 部門長 弘島 大輔 聖隷浜松病院 臨床検査部</p>
--	--	--

## 臨床検査関連研修会・講習会 (9)

<p>平成 27 年 1 月 24 日 (土) 1 月 25 日 (日)</p> <p>静岡県男女共同 参画センター 「あざれあ」</p>	<p style="text-align: center;"><b>平成 26 年度 日臨技中部圏支部 生物化学分析検査研修会</b></p> <p style="text-align: center;">テーマ「疾患ガイドラインを理解しよう」 ～信頼される診療支援のために知っておくべきこと～</p> <p><b>【講演内容】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「採血管の取り扱いと検査値への影響 ～標準採血法ガイドラインのポイントを理解する～」</li> <li>2. 「血液ガスの基礎とデータの見方 ～ガイドラインの紹介も含めて～」</li> <li>3. 「生化学自動分析装置におけるトラブルと日常保守 ～実例を交えて～」</li> <li>4. 「日常検査でのデータ異常事例集 ～標準化事業活動より～」</li> <li>5. 「見逃されやすい補助栄養・水と電解質 症例で考える電解質異常の原因と検査法」</li> <li>6. 「自己免疫疾患の診療ガイドライン」</li> <li>7. 「疾患ガイドラインを読む、 臨床検査が果たすべき役割」</li> </ol> <p><b>【受講案内】</b></p> <p>定 員 : 80 名 受講料 : 8,000 円 (テキスト代込み) 申込方法: 下記の内容を E メールでお送りください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 所属技師会名と会員番号</li> <li>② 施設名・部署</li> <li>③ 氏名 (ふりがなをお願いいたします。)</li> <li>④ 連絡先住所</li> <li>⑤ 電話番号</li> <li>⑥ 連絡先 E メールアドレス</li> <li>⑦ 懇親会参加の有無</li> </ol> <p>送り先 : kensa2@ken. ja-shizuoka. or. jp 申込締め切り: 平成 27 年 1 月 8 日 (木)</p> <p>・お申込をされた方には後日、受講料振込口座、懇親会の場所 (参加者のみ) を改めて E メールにてご案内いたします。 ・宿泊は各自で手配をお願いいたします。</p>	<p>平成 26 年度 日臨技中部圏支部 生物化学分析検査 研修会 事務局</p> <p>高林 保行</p> <p>JA 静岡厚生連 遠州病院 臨床検査科 TEL 053-453-1111 kensa2@ken. ja-shizuoka. or. jp</p>
---	--	--



2014 年 10 月 吉日

会員各位

(一社) 静岡県臨床衛生検査技師会  
会長 三宅 和秀  
(公印省略)

### 「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」実施要領

#### 1. 研修目的

平成 19 年 12 月 28 日付厚生労働省医政局長通知(医師及び療関係事務職員等との間等での役割分担推進)をうけ「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」を開催し、臨床検査技師に患者向けの臨床検査説明・相談実施に必要な知識及び技術を習得させ、もって臨床検査技師のチーム医療参画の質的向上を図ることを目的とする。

#### 2. 講習会の実施等

本講習会は、3 年間で会員の約 1 割に相当する 150 名の講習修了者を目標に 3 回実施する。

#### 3. 主催

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会  
一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

#### 4. 後援

厚生労働省	公益社団法人 全日本病院協会
公益社団法人 日本医師会	公益社団法人 全国自治体病院協議会
公益社団法人 日本看護協会	一般社団法人 日本臨床検査医学会
一般社団法人 日本病院会	チーム医療推進協議会

#### 5. 開催日程・会場

各回 50 名を受講人数とする

第 1 回：2015 年 1 月 17、18 日 (土・日)	静岡県立総合病院つつじホール
第 2 回：2015 年 6 月 27、28 日 (土・日)	JA 静岡厚生連 遠州病院
第 3 回：2016 年 5 月 28、29 日 (土・日)	沼津市立病院
予備日：未定	静岡県立総合病院つつじホール

#### 6. 受講料

10,000 円 (全国共通)

#### 7. 修了の認定

修了者は、日臨技生涯研修制度の基礎 30 点を履修とした上で、修了証を交付する

## 平成26年度 「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」カリキュラム

研修日程	9:00~9:15 (15分)	9:15~9:45 (30分)	9:45~10:15 (30分)	10:25~11:55 (90分)	13:00~14:30 (90分)	14:40~16:10 (90分)
1日目 2015/1/17 (土)	開 摺 静臨技 会長 三宅 和秀	臨床検査技師が 検査説明・相談に 取り組む意義 講師: 日臨技 会長 宮島善文 <ビデオ放映>	臨床検査技師の 検査説明・相談に 期待するもの ~ 病院管理者の立場 から~ 講師: 医療法人社団慶成会 青柳慶文病院 木村 浩 <ビデオ放映>	患者心理 <初級レベル> 講師: 静岡県立こども病院 診療支援部 心理療教室 臨床心理士 水島みゆき	R-CPC <初級レベル> 講師: 聖隷浜松病院 臨床検査科 部長 米川 修	検査説明の実際 <初級レベル> 講師: 浜松医科大学 臨床検査医学講座 教授 前川 真人

研修日程	9:30~9:45 (15分)	9:45~11:45 (120分)	12:45~13:15 (30分)	13:15~14:15 (60分)	14:30~16:00 (90分)	閉 講 式
2日目 2015/1/18 (日)	振り返り	接遇の基本(コミュニケーション) ロールプレイ 講師: 中北薬品 マナーインストラクター部 北原 百合子	看護師の 患者接遇 講師: 静岡県立総合病院 看護部 杉山美佐子	実践から学ぶ 検査説明研修会実例紹介 講師: 飯田市立病院 臨床検査科 科長 實原正明	検査説明・相談の模擬演習 講師: 飯田市立病院 臨床検査科 野上 綾子	